

◆ 【日本体育協会総合型地域スポーツクラブ公式メールマガジン】
◆ 第 75 号 平成 24 年 1 月 20 日発行

このメールは本会HPより登録された方々へ配信させていただいております。
配信停止設定は、メール後方のご案内をご確認ください。

現在の登録件数：3,833 件 本年も、どうぞよろしくお願いたします。

*****☆目次☆*****

【1】特集<座談会>東日本大震災とクラブ、復興に向けてクラブが果たす役割

<コーディネーター>

黒須 充 さん(福島大学教授)

<総合型地域スポーツクラブ>

西舘 敦 さん(いちのへサンビレッジクラブ クラブマネジャー)

伊藤 弘江さん(NPO 法人アクアゆめクラブ クラブマネジャー)

林 千登美さん(NPO 法人さくらスポーツクラブ 事務局長)

<クラブ育成アドバイザー>

伊藤 啓太さん(岩手県)

相田 恵美さん(宮城県)

海老根 慧さん(福島県)

【2】アドバイザーのおススメ・クラブ <隔月連載>

File16 設立 10 年、新しい公共の担い手に向けて

～NPO 法人さばえスポーツクラブ(福井県鯖江市)～

【3】アクティブ・チャイルド・プログラム(第 4 回)

【4】助成金情報(応募締切 3 月 15 日までのもの)

【5】メールマガジン次号(2 月 20 日)の予告

★お知らせ★

●メールマガジンのご意見・感想、ご希望をお寄せください!

●地域スポーツクラブマネジメントセミナー開催ご案内

(1 月 29 日、2 月 4 日、場所：東京体育館)

●総合型クラブの経営に関する研究集会が行われます!

(1 月 29 日/再掲)

●クラブミーティング開催報告(東北、九州)

●あくしゅ、あいさつ、ありがとう

～フェアプレイで日本を元気に!～キャンペーン

●「日本体育協会・日本オリンピック委員会 100 年史」の実費頒布

希望者募集について

●公式メールマガジンへの登録をお勧めください!

【1】特集<座談会>東日本大震災とクラブ、復興に向けてクラブが果たす役割

■■■■■

■東日本大震災で特に被害が大きく国の激甚災害地区に指定されている岩手、宮城、福島 の 3 県のクラブ関係者、クラブ育成アドバイザーの方々より、震災直後の様子から今日に至るまでの変化、総合型クラブが復興に向けて地域の中で果たす役割について語っていただきました。

●参加者

<コーディネーター>

黒須 充 さん (福島大学教授、地域スポーツクラブ育成専門委員会副委員長)

<総合型地域スポーツクラブ>

西舘 敦 さん (いちのへサンビレッジクラブ クラブマネジャー／岩手県一戸町)

伊藤 弘江さん (NPO 法人アクアゆめクラブ クラブマネジャー／宮城県七ヶ浜町)

林 千登美さん (NPO 法人さくらスポーツクラブ 事務局長／福島県富岡町)

<クラブ育成アドバイザー>

伊藤 啓太さん (岩手県)

相田 恵美さん (宮城県)

海老根 慧さん (福島県)

●内容

第1部 震災直後・・・2 ページ

3月11日、震災直後やその日の様子は・・・

震災後、クラブとしてどう動いたか

各県の地域・クラブの被災状況

第2部 ターニングポイント・・・5 ページ

元気な人が元気を出す

夏過ぎてからスポーツへの参加が増える

5,000人も集まった10月「スポーツ復興まつり」

再会の機会をつくったスポーツイベント

福島県の子どもは少なかった

震災後まもなく、県外クラブからの各種支援

県外からの依頼や、県内のクラブ同士の助け合い

第3部 復興へ向けて・・・9 ページ

長期的に関われる仕組みづくりが必要

日常生活での「つながりの仕組み」の核として

クラブ自身が一歩前に踏み出す

地区を超えたコミュニティをつくる役割

クラブの自立に向けて必要なこと

▼文章全体と写真はこちらから

http://www.japan-sports.or.jp/local/news/uploadFiles/20120120104052_4.pdf

【2】アドバイザーのおススメ・クラブ

File16 設立 10 年、新しい公共の担い手に向けて
～NPO 法人さばえスポーツクラブ（福井県鯖江市）～



◆地域を巡るクラブ育成アドバイザーの肥えた眼で見出された「読者の皆様に、ぜひ知ってほしい！」キラリと光るクラブを、隔月でご紹介します。

◆今月は「NPO 法人さばえスポーツクラブ」。

福井県のアドバイザー 蓑輪喜通さんのおススメ・クラブです。

平成 12 年 9 月、福井県に初めて誕生したクラブです。

子どもたちの地域離れを課題として、「コミュニティルーム」「芝刈り七輪隊」「生徒ボランティア」「遊びの体力・知力アップ教室」、そして今年度は「スポ婚」など、新しい事に次々に取り組んでいます。ぜひご覧ください！

▼文章全体と写真はこちらから

http://www.japan-sports.or.jp/local/news/uploadFiles/20120120105645_4.pdf

▼蓑輪喜通さんのプロフィールはこちらから

<http://www.japan-sports.or.jp/local/outline/adviser/20.html>

【3】アクティブ・チャイルド・プログラム(第 4 回)



■子どもの体力低下あるいは運動をする子どもとしない子どもとの二極化現象が問題視されて久しいわけですが、日本体育協会では長年にわたってこの問題に取り組んできました。

平成 20～23 年度の四か年にわたり文部科学省の委託を受け「子どもの発達段階に応じた体力向上プログラムの開発」研究を実施しています。これまでの研究成果にもとづき、子どもが発達段階に応じて身につけておくことが望ましい動きを習得するための運動プログラムとして、「アクティブ・チャイルド・プログラム」として取りまとめています。

昨年 7 月号 (69 号) より隔月で、アクティブ・チャイルド・プログラムの概要や、スタンダードな遊びプログラム、昔ながらの伝承遊びプログラムを紹介してきました。今号でも引き続きそれらのプログラムを紹介します。

ぜひ、各クラブで実践していただければと思います。

▼詳しくはこちらから

http://www.japan-sports.or.jp/local/news/uploadFiles/20120120110111_4.pdf

【4】助成金情報（応募締切 3 月 15 日までのもの）

▼（公財）日本国際交流センター東日本大震災復興支援プログラム
メットライフ アリコ社員寄付 子ども支援プログラム（1 月 31 日まで）
<http://www.jcie.or.jp/japan/cn/kodomo/>

（助成対象費目に制約なし。4 枚以内の応募用紙での簡易な申請）

▼西友/ウォルマート・ジャパン 2012 年度 社会貢献活動助成
（3 月 15 日まで）

<http://www.seiyu.co.jp/social/>

【5】メールマガジン次号（2 月 20 日）の予告

<特集> トップアスリートと地域の好循環
<連載> 若手クラブ仕事人の夢メッセージ、
わがクラブの人気プログラム など

*2 月 6 日は、SCステーションPR号をお届けします。

★お知らせ★

●メールマガジンのご意見・感想、ご希望をお寄せください！

いつもご愛読いただき、ありがとうございます。

ご意見・感想はもちろん、「こんなテーマや情報を取りあげてほしい」ということがありましたら、以下お気軽にお寄せください！

▼送付先メールアドレスはこちら

sc-info@japan-sports.or.jp

●地域スポーツクラブマネジメントセミナー開催ご案内

(1月29日、2月4日、場所：東京体育館)

主 催：財団法人東京都スポーツ文化事業団（東京都広域スポーツセンター）

会 場：東京体育館第2会議室

定 員：各回40名（都民以外の方もご参加いただけます）

参加料：各回450円

【平成24年1月29日（日）】

●午前（9：30～12：30）

第3回「企業経営から学ぶ1～経営学に親しもう！～」

講師：水野 基樹先生（順天堂大学スポーツ健康科学部准教授）

●午後（13：30～16：30）

第4回「企業経営から学ぶ2～民間フィットネスクラブの経営を知ろう！～」

講師：田村 真二先生（シンコンサルティング代表）

▼詳細と予約はこちらから

<http://kouiki-sports-tokyo.jp/news/0229.html>

【平成24年2月4日（土）】

●午前（9：30～12：30）

第5回「障害者スポーツの振興」

講師：公益社団法人東京都障害者スポーツ協会

●午後（13：30～16：30）

第6回「財務管理と分析」

講師：馬場 英朗先生（愛知学泉大学現代マネジメント学部准教授）

▼詳細と予約はこちらから

<http://kouiki-sports-tokyo.jp/news/0230.html>

.....
.....
●総合型クラブの経営に関する研究集会が行われます！

(1月29日／再掲)

日本体育・スポーツ経営学会主催、第42回研究集会では「総合型クラブの経営」をテーマに研究集会を開催します。

この研究集会では、『クラブをめぐる近年の動向に焦点を当て、クラブが将来に向けて持続可能な成長を遂げるために今、何が本当に必要なのかを検討することを通して「クラブ経営の本質」に迫りたい。(抜粋)』との趣旨で行われます。

日時：平成24年1月29日(日) 13:00~17:00

会場：筑波大学東京キャンパス文京校舎134講義室

〒112-0012 東京都文京区大塚3-29-1

地下鉄丸ノ内線 茗荷谷駅下車「出口1」徒歩2分程度

http://www.tsukuba.ac.jp/access/bunkyo_access.html

参加費：一般会員2,000円、学生会員1,000円、

非会員社会人3,000円、非会員学生2,000円

▼開催要項等の詳細はこちらから

<http://wwwsoc.nii.ac.jp/jsmpes/index.html>

.....
.....
●クラブミーティング開催報告(東北、九州)

昨年10月~12月にかけて、全国でブロック別クラブミーティング2011が順次開催されました。各地での活発な情報交換や話し合いが行われた内容をご報告します。ぜひご覧ください！

▼東北ブロック：11月26日(土)、27日(日)

於：山形ビッグウイング

http://www.japan-sports.or.jp/local/news/uploadFiles/20120120113003_4.pdf

▼九州ブロック：11月12日(土)、13日(日)

於：宮崎県武道館

http://www.japan-sports.or.jp/local/news/uploadFiles/20120120113003_5.pdf

東北、九州ブロック以外のブロックの開催報告はこちらから

▼北信越ブロック

(平成23年12月5日号[SCステーションPR-26号]掲載)

▼北海道、関東、東海、近畿、中国、四国ブロック

(平成 23 年 12 月 20 日号[第 74 号]掲載)

<http://www.japan-sports.or.jp/local/news/newsDetail.asp?newsNo=377>

.....
.....

●あくしゅ、あいさつ、ありがとう

～ フェアプレイで日本を元気に！ ～キャンペーン

日本体育協会では、社会におけるスポーツの価値をより高めていくこと、スポーツ界を中心に「フェアプレイ」を社会全体に浸透させ、日本を元気にしていくことを目的に「フェアプレイで日本を元気に」キャンペーンを開始し、専用 WEB サイトを公開しています。

おかげさまでフェアプレイキャンペーンは専用 WEB サイト公開 5 ヶ月で「フェアプレイ宣言者」が 2,100 名を超えており、2016 年にはフェアプレイ宣言者 100 万人を目指しております。

このたび、新たに 3 名の本会役員等がフェアプレイ宣言を行った様子を公開しましたのでぜひご覧下さい。まだフェアプレイ宣言をされていない方はぜひ専用 WEB サイト上でフェアプレイ宣言をお願いします。

なお、フェアプレイ宣言を行っていただくと宣言書のダウンロードや各種画像データをご自身のブログ等でもご利用いただけます。是非ご活用ください。

▼フェアプレイ宣言等、詳しくはこちらから

<http://www.japan-sports.or.jp/fair/>

.....
.....

●「日本体育協会・日本オリンピック委員会 100 年史」の実費頒布希望者募集について

日本体育協会と日本オリンピック委員会は、創立 100 周年記念事業の一環として、「日本体育協会・日本オリンピック委員会 100 年史」を、平成 24 年 3 月末に刊行する予定です。

本記念誌は、両団体の歴史はもとより我が国のスポーツの歴史をひもとくことができる貴重な資料としてご活用いただけるものと存じますので、購入をご希望の方は、下段リンクよりお申込みくだ

さい。なお、本記念誌については、書店販売はいたしません。

▼「実費頒布希望者募集のお知らせ」

<http://www.japan-sports.or.jp/news/newsDetail.asp?newsNo=702>

.....
.....

●公式メールマガジンへの登録をお勧めください！

公式メールマガジンをご愛読いただき、ありがとうございます。
おかげさまで、現在約3,800の登録をいただいております。

このメールマガジンは、関係者はもちろん、クラブに少しでも
関心のある方、会員の方、どなたでも無料でお送りいたします。

メールアドレスをお持ちであれば、すぐに登録できます。
個人情報は一切入力しません。退会も簡単にできます。

登録方法は下記にありますので、本メールマガジンの登録を
周りの方にお勧めください。よろしく願いいたします。

【公式メールマガジン登録方法】

- 1) 日本体育協会 HP のトップページの右にある「総合型地域
スポーツクラブ公式メールマガジン」をクリック
- 2) 「登録・退会」をクリック
- 3) 「登録する」をクリック
- 4) 登録フォームに、お持ちのメールアドレスを入力（2回）
- 5) 登録確認画面へ（完了）

▼メールマガジンの登録（無料）はこちらから簡単にできます。

周りの方にもぜひ登録をオススメください！

<http://www.japan-sports.or.jp/local/mail/index.html>



☆☆☆ メール配信サービスのご案内 ☆☆☆



◆メールマガジン配信停止(退会)ご希望の方は、こちらから◆

<http://www.japan-sports.or.jp/local/mail/>

※お客様のメールアドレスが変更になる場合は、上記ページで一度
退会処理をされた後、再度登録手続きを行ってください。

◆当メールは送信専用で配信されており返信できません◆

Copyright (c) Japan Sports Association. All rights reserved